

## 住民説明会での質問・意見に対する回答・方針

No.	質問・意見	回答・方針
1	住民との合意形成の判断はどのように行うのか。	一人でも反対がいればだめなのか、半分ではどうかということではなく、地域住民のご意見というのは重要と認識していますので、ご理解を得られるよう努めてまいります。
2	どのような経緯で、布市町三丁目・中石切町六丁目建設候補地となったのか。	建設候補地選定にあたり、5つの市有地について、6つの選定条件にて比較・評価した結果、すべての条件を満たす当該土地が適地と評価しています。(別紙1参照)
3	元々、水走の市有地が建設予定地になっていたのではないのか。	『水走一丁目の用地』については、面積が約3,000㎡となっており、斎場の建設は不可能ではないものの、手狭感は否めない状況です。その点について、議会からも指摘があり、他の市有地も含め、再度、比較検証することとなりました。
4	北側グラウンドの状況など、具体的な配置計画はどのように想定しているのか。	北側グラウンドは、現状のまま残す予定です。 施設の配置計画は、令和6年11月9日(土)開催の住民説明会で提示した配置イメージに対するご意見等を踏まえ、具体的な検討を進めてまいります。
5	新斎苑への車両アクセスルートは、どのようなルートを想定しているのか。	車両アクセスルートは、8月上旬、9月上旬に実施した、交通量調査の結果及び新斎苑建設による交通量の増加予測結果を踏まえ検討します。
6	建設候補地で新斎苑が建設された場合、どのような景観となるのか、イメージを示してほしい。	来年度の基本計画の中でイメージパースを作成し、提示したいと考えています。
7	新斎苑はいつ頃建設予定で、いつまでに完成する予定なのか。	令和9年度中ごろから12年度にかけて設計・建設を行い、令和12年度末の完成を目標としています。
8	都市計画決定までの現在の進捗状況とプロセス、住民が意見できるタイミングを提示してほしい。	現在、基本構想策定に向け検討中です。 検討の各段階において、皆さまから意見をいただく予定です。また公聴会など都市計画決定手続きの中で、皆さまからご意見をいただくタイミングはございます。
9	新斎苑が建設されることによって、風評被害が発生して、土地の評価は下がらないのか。	不動産鑑定士によると、一概に土地の評価が下がるとは言えないとのことですが、実取引で影響する可能性はありますが、周囲も含め一体的に整備するなどプラスの要因にも繋がるよう検討を進めてまいります。
10	新斎苑の建設候補地だけ、町名を変更できないか。	法律に基づき、議会の議決の得ることで町名の変更は可能です。町名を変更できる環境を整備したいと考えております。

## 住民説明会での質問・意見に対する回答・方針

No.	質問・意見	回答・方針
11	宅建業法の重要事項説明は、何メートル以内に斎場があれば説明義務があるのか。	宅建協会によると、宅建業法第35条の重要事項の説明義務はないが、第47条の説明義務はあるとのこと。具体的な範囲は決まられていませんが、近くに斎場が建設されることをわかっている場合は、説明を行うとのこと。
12	斎場としての使用年数や将来的に更地に戻すなど、将来の具体的な活用方法を示してほしい。	現時点で将来の具体的な計画について、確約することは難しい状況です。施設の立地については、将来のその時の火葬需要や技術的な要件など様々な要因を総合的に検討する必要があります。
13	具体的な環境対策・メンテナンス方法を開示・説明してほしい。	新斎苑建設にあたり、生活環境影響調査、環境保全目標値の設定、環境性能の高い火葬炉設備の導入、環境性能のモニタリング、適切なメンテナンス、これらを環境対策として確実にいきます。(別紙2参照)
14	新斎苑建設にあたり、何か払拭出来るようなものを考えているのか。	ワークショップでのご意見を真摯に受け止めたうえで、本市として何が出来るか検討して、可能な限りご要望にお応えしたいと考えています。

# (別紙1)建設候補地に関するご質問

## 設置場所に求める土地条件

- ① 住居系用途地域ではないこと
- ② 100m以内に住宅が比較的少ないこと
- ③ 危険地域に指定されていないこと
- ④ 高さ制限の影響がないこと
- ⑤ 敷地が十分に広いこと
- ⑥ 用地買収等による遅延の恐れがないこと

	面積	用途地域	土地条件					
			①	②	③	④	⑤	⑥
布市町3丁目 中石切町6丁目	約20,000㎡	準工業地域	○	○	○	○	○	○
A(中地区)	約3,000㎡	準工業地域	○	○	○	○		○
B(東地区)	約200,000㎡	第一種低層 住居専用地域					○	
C(東地区)	約5,000㎡	第一種中高層 住居専用地域				○		
D(西地区)	約3,000㎡	第一種住居地域			○	○		○

# (別紙2)環境性能に関するご意見

## 火葬炉設備の環境性能

STEP1

生活環境影響調査(現況)

基本構想段階

建設候補地およびその周辺の環境の現況を把握するため、現況調査を実施します。

STEP2

生活環境影響調査(予測)

基本計画段階

新斎苑の建設にあたり、建設地周辺およびその周辺に与える影響を調査・予測します。

STEP3

火葬炉の環境基準値の設定

基本計画段階

関係法令等に基づき、排ガス、悪臭、騒音・振動などの環境基準値を設定します。

STEP4

火葬炉の性能確認

施設整備後

排ガス、悪臭など、環境基準値以下となっているか性能確認を行います。

STEP5

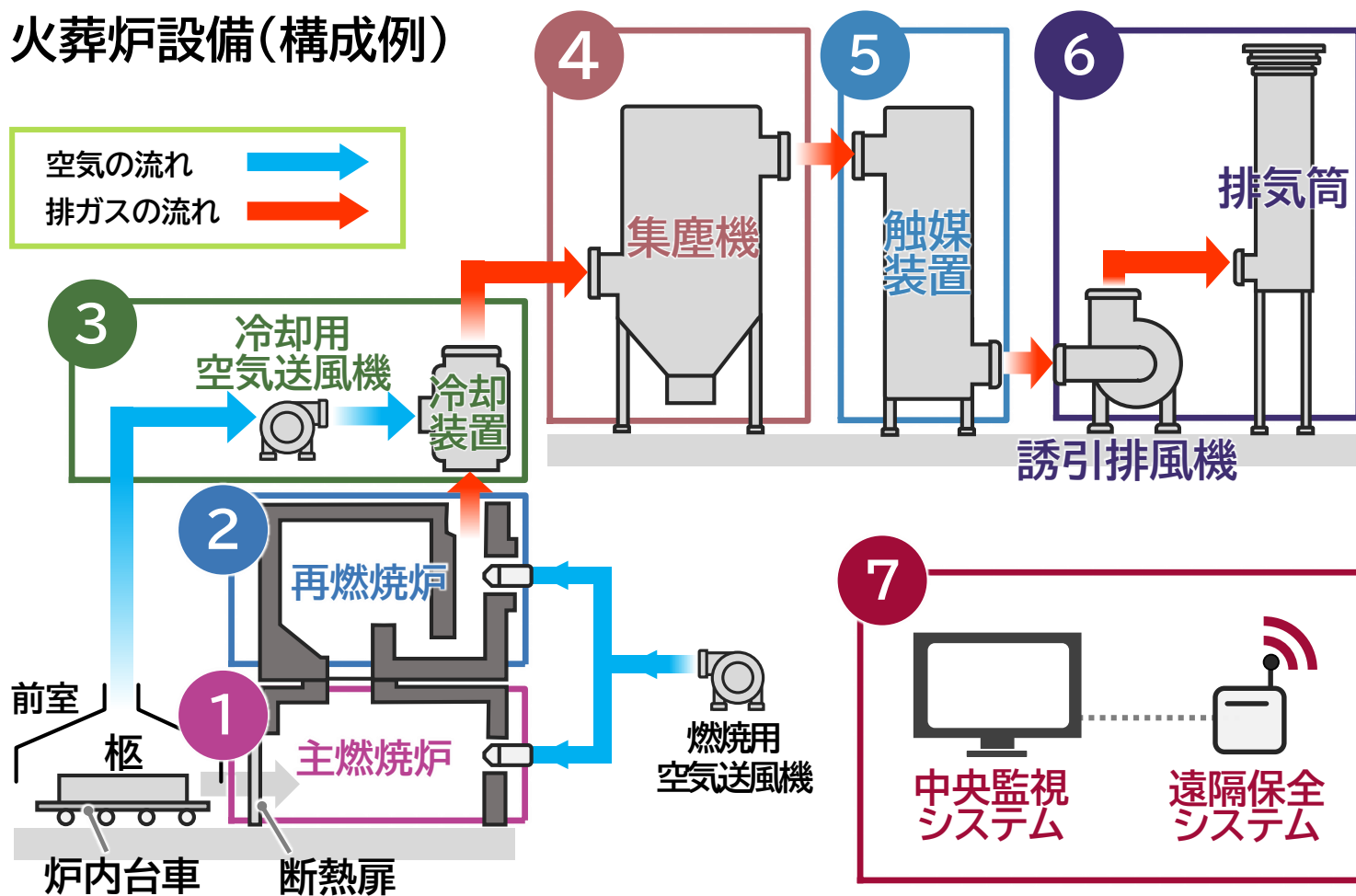
定期的な検査・メンテナンス

運用中

適切な維持管理・メンテナンスのもと、環境を重視して運用していきます。

# (別紙2)環境性能に関するご意見

## 火葬炉設備(構成例)



No.	名称
1	主燃焼炉
2	再燃焼炉
3	冷却装置
4	集塵機
5	触媒装置
6	排気設備
7	電気計装設備